

京都府地域力体感ツーリズム 実施状況と参加者アンケート

地域力体感ツーリズム 全18本企画 参加 395名

うちツアー催行 11本 参加 263名 (申込み 296名)

うちリレー塾のみ実施 5本 参加 132名

NO	出発日	行き先	ツアーの状況					ツアーなし リレー塾	
			申込み			実施		実施	人数
			バス	現地	合計	実施	人数		
1	10月6日	美山 ①かやぶき米粉	3	0	3	×	0	×	
2	10月7日	八幡ながれ橋と澤井家	4	7	11	○	11		
3	10月11日	京北 ①山国祭	14	11	25	○	25		
4	10月15日	亀岡 ①コスモス園カフェ	0	2	2	×	0	○	60
5	10月24日	亀岡 ②宵宮めぐり	13	1	14	○	14		
6	10月26日	綾部 上林	14	3	17	○	17		
7	11月2日	舞鶴 ①大浦めぐり	10	0	10	○	10		
8	11月5日	平安神宮・三条会きもの	0	73	73	○	73		
9	11月9日	京北 ②伏条台杉ウオー	12	16	28	○	28		
10	11月16日	木津川 鹿背山柿狩り	4	1	5	×	0	○	15
11	11月19日	長岡 加茂 竹林とそば塾	1	6	7	×	0	○	31
12	11月30日	伏見 宇治平等院	3	18	21	○	21		
13	12月1日	美山 ②かやぶき暮らし	18	1	19	○	19		
14	12月10日	京丹後 ①常吉村	1	0	1	×	0	○	13
15	12月11日	舞鶴 ②元祖肉じゃが	2	0	2	×	0	×	
16	12月15日	和束 茶カフェ	11	8	19	○	19		
17	12月17日	舞鶴 ③農村レストラン	4	9	13	×	0	○	13
18	12月23日	京丹後 ②丹後ちりめん	18	8	26	○	26		
		合計	132	164	296	11	263	5	132

※1 「リレー塾」は、ツアー催行人数以下の場合、現地集合のリレー塾として実施されたもの

※2 ツーリズム参加者アンケートの概要(263人参加中133人回収 重複回答)

(1)感想(3択)

- ・地域の魅力発見や学びがあった(54)
- ・楽しかった(95)
- ・その他(0)



(2)具体的に教えてください。(記述回答を、同じような意味ごとにくっってみました)

- ・新たに学べた。発見できた (38)
- ・地元からの説明・手づくり料理 感動、わかりやすい (23)
- ・体験などが楽しい (21)
- ・もっと学びたい・また訪れたい (12)
- ・心がこもったおもてなし、あたたかい、感謝 (11)
- ・自分の活動の勉強になる (6)
- ・活動や人がステキ (3)
- ・交流会がよかった (2)



※3 地域団体の新たな取り組みの状況

(1)生産者から話を聞く

- ・(和東) 景観資産のお茶生産者が、主となったおもてなしデビュー。
お茶づくりや入れ方など説明。急遽茶工場も公開。参加者がお茶を注文。
- ・(木津川) 鹿背山の柿農家から、柿に関するお話を聞きながら柿狩り。自宅の陶芸作品も公開

(2)食体験など女性グループの新たな取り組み

- ・(京北) 女性部が旬の地元食材でおもてなし料理。
お膳や器にね地元の「北山杉」や「竹」をつかうチャレンジも。
- ・(亀岡) 地元の女性農業者グループが、丹波の旬の食材で、
地元料亭の指導を受けておもてなし料理
- ・(木津川) みかのはらまちづくり協議会の女性部が、特産「そばづくし」料理試作デビュー。
加茂の竹林整備グループ女性も、竹を使って「かもめバンブー」と竹カップケーキ
- ・(京丹後) 常吉村百貨店の女性が、丹後ばら寿司づくりを体験指導のデビュー。
- ・(和東) 女性グループによる昼食で、特産「和東の煎茶鍋」

(3)地域内他活動とのコラボ

- ・(八幡) 京田辺の古民家で、地元音楽家による演奏、ボランティアガイドによる古民家登録文化財説明。コンサはボランティアガイドたちも鑑賞
- ・(亀岡) 女性のイチオシハーブカフェを念願の「亀岡コスモス園内」で実施し好評
- ・(亀岡) 亀岡祭宵宮で亀岡文化資料館長が銚やまちをガイド。内容の濃い説明に感動
- ・(綾部) まゆ人形作り講座を、農家民泊会場で実施。
- ・(舞鶴) 地元のボランティアガイドが説明。地域を巡り、産業や歴史活動の方々からお話を聞く
- ・(木津川) 地域の「まちの居場所カフェ」活動で昼食と交流。あらかじめ届けた柿をスイーツにしてもらってカフェタイム。自己紹介など交流会を楽しんだ。
- ・(伏見・宇治) 地元の専門家がとてもユニークなガイドで人気者。
醍醐寺では、地元先生の詩吟の披露と、
地元の方作成の癒しの醍醐寺の絵はがきプレゼント
昼食の「まちの居場所カフェ」や食育ダイエツ活動の方々とは、事前に交流。
- ・(美山) 地元加工味噌を使った昼食づくり体験や、茅葺き職人との交流。
かやぶき美術館やかやぶきの里も観光協会等のガイド付きで実施
- ・(京丹後) 昼食は、ばら寿司や手打ちのうどんなど、地元の食文化を食べられる古民家で。
3分間着付け体験も、古民家で実施。手軽さがとても好評。きもの姿でツアーを楽しむ。

(4)地元と参加者との交流会

- ・(綾部) 「女性のイチオシカフェ」で、参加者全員で交流会。
地域・ボランティア参加者が以外と多く、楽しく会話がはずむ



(5)団体が他地域ツアーへ出向き、活動団体どうしの交流やコラボが進む

- ・八幡で女性のイチオシカフェメンバーが米麵打ち体験
- ・加茂の竹林現場に長岡京市の竹林活動に携わる方が参加し学習。(美山地元味噌いりピザ体験)
- ・伏見と和東で交互に参加。お互いの地域や活動を知る。
- ・舞鶴に京北のグループが参加。活動の課題などの意見交換で交流。



(丹後ばら寿司づくり)

<ツーリズム食シリーズ>



(和東煎茶鍋)



(加茂みかのはら
そばづくし)



(竹を食べる「かもめバンブー」)(加茂)